

医療器具の開発 4社が協同組合

浜松で創立総会

県内の中小企業4社が23日、医療器具の開発や生産の共同受注に取り組む協同組合「HAMING」を設立した。浜松市内のホテルで開いた創立総会で、理事長に橋本螺子（浜松市）の橋本秀比呂社長＝写真＝を選出した。より



高精度な
製品の生
産に対応

する態勢を整え、医療・福祉機器産業の確立を目指す。

メンバーは同社のほか、橋本エンジニアリング（同市）、岩倉溶接工業所（島田市）、榛葉鉄工所（掛川市）。これまでに4社で開発した手術用器具の売り込みを図るほか、医療機関と連携して新たな機器の研究開発も進める。

メンバーは今後増やしていく考えで、橋本理事長は「医療は成長分野だが、多品種にわたる器具を中小企業が単独で生産するには限界がある。優れた技術を持つ企業の参加を募り、あらゆる医療器具に対応できる組合に発展させたい」と語った。